

かとり 議会だより

第12号

平成21年2月15日

発行 香取市議会
編集 議会報編集特別委員会

本号の概要

- ☆市政のここがきたい……P2～P5
- ☆議会改革検討特別委員長中間報告……P4
- ☆各常任委員会から……P5～P6
- ☆上程議案等議決結果……P6
- ☆臨時会……P6

〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127 電話 0478(50)1217 FAX 0478(54)1882

12月定例会

一般会計補正予算など9議案を可決・承認 議会改革検討特別委員会の中間報告がされた。

平成20年12月定例会は、12月3日(水)から19日(金)までの17日間にわたって開かれました。本定例会には、一般会計補正予算案など議案が8件、発議案1件が提出され、いずれも原案のとおり可決・承認されました。

今期定例会は12月3日に召集され、開会後、会期を19日までの17日間と決定。その後、

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4821万8千円を減額し、補正後の総額を

歳入歳出それぞれ282億8003万7千円とする一般会計補正予算、4388万9千円を追加する国民健康保険事業特別会計補正予算、職員人件費等に係る過不足の調整を行う介護保険事業特別会計補正予算、農業集落排水事業特別会計補正予算、継続費及び地方債のそれぞれを補正する下水道事業特別会計補正予算、香取市立小学校設置条例の一部を改正する条例の取得についてなど議案第1号から第8号を議題とし、市長より提案理由の説明が行われました。



平成21年 消防団消防出初式 (1月10日)

12月定例会の日程

- 3日(水) 本会議
- 5日(金) 本会議
- 8日(月) 総務企画常任委員会
福祉環境常任委員会
- 9日(火) 建設常任委員会
経済教育常任委員会
- 12日(金) 本会議(一般質問)
- 15日(月) 本会議(一般質問)
- 16日(火) 本会議(一般質問)
- 19日(金) 本会議

5日は初めに議案第1号から第8号を議題とし、3名の議員から質疑の後、各常任委

19日は初めに、議案第1号から第8号の8件を議題とし、各常任委員長から委員会における審査内容・結果が報告され、討論の後、採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決・認定されました。

次に、継続審査請願第275号、請願第288号を議題とし、各常任委員長から委員会における審査内容・結果が報告され、討論の後、採決を行った結果、継続審査請願第275号は採択、請願第288号については不採択とする

12日は4名、15日は3名、16日は3名の議員が市政に関する一般質問を行いました。

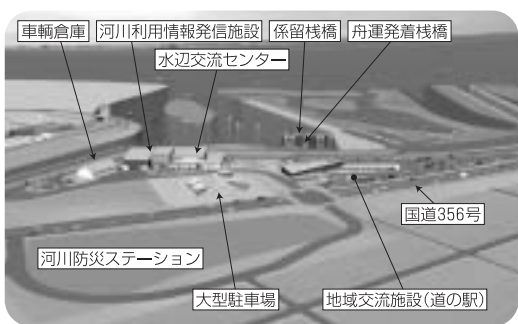
佐原広域交流拠点施設の取得予定額を1億9042万6510円減額を

議案第6号 香取市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

平成21年4月1日に、栗源区の3小学校を1校に統合するため、条例を一部改正するもの。

議案第7号 佐原広域交流拠点施設の取得について

国土交通省関東地方整備局長と締結した「佐原広域交流拠点PFI事業に関する委託契約」の内容に変更が生じたため、変更契約を締結するもの。変更内容は、施設の取得予定額を1億9042万6510円減額し、事務費を差し引いた施設の取得予定額を7億9357万3490円とするもの。



佐原広域交流拠点完成イメージ図

可決された主な議案

議案第1号 平成20年度香取市一般会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算の総額から4821万8千円を減額し、補正後の総額を282億8003万7千円とするもの、主な内容は、佐原中学校屋内運動場増改築事業で工事費、工事監理費を合わせて1億7665万3千円を追加し、9億8513万3千円とするもの、国民健康保険事業特別会計への繰入金1億9960万3千円の減額、乳幼児医療対策事業の見直しに伴い扶助費など1531万7千円の追加、児童手当支給対象児童数が当初見込みより上回ることから扶助費500万円の追加、香取市東庄町病院組合負担金1億2068万8千円の追加、「紅小町の郷」直売所拡張工事請負費に484万2千円の計上、栗源区小学校の統合に伴う学校閉校事業助成金210万円の計上など。

議案第6号 香取市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

平成21年4月1日に、栗源区の3小学校を1校に統合するため、条例を一部改正するもの。

議案第7号 佐原広域交流拠点施設の取得について

国土交通省関東地方整備局長と締結した「佐原広域交流拠点PFI事業に関する委託契約」の内容に変更が生じたため、変更契約を締結するもの。変更内容は、施設の取得予定額を1億9042万6510円減額し、事務費を差し引いた施設の取得予定額を7億9357万3490円とするもの。

ことに決しました。

次に、「議会改革検討特別委員会委員長中間報告」が行われ、採決を行った結果、賛成全員で委員長中間報告(報告の要旨を4頁に掲載)のとおり決しました。その後、発議案第1号を議題とし、提出者より提案理由の説明が行われ、討論の後、採決を行った結果、原案のとおり可決されました。

以上で、今期定例会に付議された事件はすべて議了したため、同日をもって閉会しました。

市議会を傍聴して見ませんか。

3月定例会は、2月25日(水)から開催予定
日程などのお問い合わせは議会事務局まで

Tel 50-1217

一般質問

市政のことがききたい。

一般質問は、市長などに市政全般について疑問点や方針などをただすものです。

12月定例市議会では3日間、10人の議員が質問に立ちました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。

行財政改革は明確な数値目標とスピードある実行力で

眞本丈夫 議員

平成21年度予算の概念について

問 政局・政情が不安定な中で予算編成は歳入にどのような影響があるのか。穴埋めをどのようにするのか。

答 法人市民税等の減収、固定資産税の評価替えで、大幅な減収が予測される。限られた財源の有効活用を努めたい。

問 特例債事業が遅い。現在までの執行額と進捗率、21年度の特例債事業は。

答 執行額は46億4845万8千円で20・6%の進捗率で



小見川区事務所

問 19年度は大阪府公債等で運用した。基金の目的、趣旨に合致する事業に充当しているのか。

答 10年程度に及ぶ総額で、約10億8100万円。運用は、支出を削減する一要因であり、財政の健全化に寄与する。

福祉・介護について

問 国民健康保険会計への一

般会計からの繰入状況と21年度に料金の統一はあるのか。

答 19年度で、4億7444万1371円である。統一に向けて検討したい。

問 滞納額と収納率向上への取り組み状況について。

答 滞納額は、本年7月末時点で12億2117万4028円である。積極的な差押さえを実施している。

問 国保税滞納者への資格証明書の発行状況と子供のいる家庭への対応は。

答 本年10月末現在156

世帯、短期被保険者証の交付について検討している。

問 認知症地域支援体制構築モデル事業の進捗と民生委員等への支援の充実を。

答 地域支援体制を構築するための事業を展開している。

問 孤独死の実態とその対応について。

答 1例である。香取市見守りネットワークの構築を進めている。

プールを取り壊しての佐原中新体育館建設は問題あり

坂本洋子 議員

問 佐原中新体育館は武道場併設のためプールが撤去されるなかで、プールの消滅が危惧されるなかで、プール存続のため建設位置の変更を求める請願が出された。再検討すべきでは。

答 18年度から佐原中学校と教育委員会で改築工事準備検討委員会を設置し、建設位置及び規模等について検討してきた。20年2月の検討委員会で、現在の計画案が確認された。

答 19年度には医療費用の節減などにより医療収支は改善傾向にある。また、本年度



佐原中学校プール・体育館

は脳外科病棟の復活により、少しづつであるが入院機能の回復を見せ始めている。

問 小見川総合病院については、病院組合において公立病院改革プランを鋭意、策定中である。

答 出産リスク回避のために妊婦検診の充実(14回)が求められるが対応は。

問 財政厳しい状況であるが、県内の動向を見ながら検討したい。

答 財政厳しい状況であるが、後期高齢者医療制度、さらに続く混乱への対応は

問 年金から天引きされるはずが天引きされず、督促状が届いた。保険料未納者への対策は。

答 戸別訪問で制度や保険料の内容について、説明を行っている。

問 道の駅、水の駅事業における雇用などの経済効果と出荷者協議会の状況は。



佐原区循環バス (北佐原・新島)

問 市営住宅の家賃値上げ等が来年4月に実施されるが影響と対策は。

答 入居者の8割程度の方は値上げが生じない。施行後5年間で新家賃に段階的にすりつく傾斜家賃を採用したい。

問 価格が5倍にもなったゴミ袋、品切れや取り出しにくいなどの不満の声に早急に対応すべき。

答 業者に改善するように指導した。

問 田舎暮らしを望む人への相談窓口の設置を。

答 調査・研究したい。

(小見川病院と佐原病院の合併等) 市長は市民の声を聞け

吉川昭治 議員

問 石橋園が請負った水郷団地上水道工事契約書には工事に紛争を生じた場合において香取市も石橋園も協力してその解決に当たるものとする。石橋園はこの工事の健康被害者に見舞金6万円を支払ったが、これでも市に責任なしと言えるか。

答 請負者による安全配慮義務を怠ったことに起因する被害ではなかったものであり、市としての連帯債務も発生しないものと認識している。また、当事者間で和解が成立しているため、発注者である香

問 請負者による安全配慮義務を怠ったことに起因する被害ではなかったものであり、市としての連帯債務も発生しないものと認識している。また、当事者間で和解が成立しているため、発注者である香

問 請負者による安全配慮義務を怠ったことに起因する被害ではなかったものであり、市としての連帯債務も発生しないものと認識している。また、当事者間で和解が成立しているため、発注者である香

問 請負者による安全配慮義務を怠ったことに起因する被害ではなかったものであり、市としての連帯債務も発生しないものと認識している。また、当事者間で和解が成立しているため、発注者である香

問 請負者による安全配慮義務を怠ったことに起因する被害ではなかったものであり、市としての連帯債務も発生しないものと認識している。また、当事者間で和解が成立しているため、発注者である香

問 請負者による安全配慮義務を怠ったことに起因する被害ではなかったものであり、市としての連帯債務も発生しないものと認識している。また、当事者間で和解が成立しているため、発注者である香

問 請負者による安全配慮義務を怠ったことに起因する被害ではなかったものであり、市としての連帯債務も発生しないものと認識している。また、当事者間で和解が成立しているため、発注者である香

取市、請負者である石橋園双方において責任はない。

問 集落で処理できない大型ゴミ等は市も協力するとの部長答弁を得たが、環境整備には全力を尽くされたい。

答 地元と話し合いながら適正な処理に努めたい。

問 官民境界確認は市民から時効取得等請求される前に市有財産管理責任を負う香取市が積極的に取り組むべきでは。

答 単に境界を定める等、簡単な事例については職員が対応する等も検討しながら、適切な対応に努めたい。

問 市内循環バス計画は私が最初の提案者だ。利根川左岸の計画は。

答 道路事情など運行環境が整っていない地域について、住民意識の醸成に応じて交通手段を検討していく。

問 小見川黒部川があまりにも汚くて市民は困っている。

問 小見川区黒部川汚染排除プロジェクトチームの立ち上げは。

答 関係機関と連携をとりながら、総合的・計画的な対策



香取市青少年のつどい(ヘルスパレーボール大会)

を進めたい。

小川米の低農薬米沖縄で
大好評、続々注文さうとう

問 10月中川名誉東洋医学博士に招かれた沖縄で米の話が出て小見川のコシヒカリ低農薬米を紹介したところ、こんなうまい米を食べたことがな

青少年相談員について 高木典六議員

問 青少年相談員は、小中学生を対象に様々な活動を行い、多くの子供達がこの活動に参加し、地域の青少年健全育成活動に貢献してきた。

前年度までの活動は、相談員と行政が連携して各学校行事等を調整していたが、本年度は行政との連携・調整がうまく行かないとの声がある。

市として青少年相談員の現状について、今後の定員は現状で維持されるのか。各区相談員の重点活動は、各区とも小学校単位での活動なのか。ヘルスパレーが重点と聞いているが学校との連携は、前年度と事務局の体制と対

いと好評である。量子エネ
ルギーを知っているか。農業元気づくりに奮闘されたい。

答 知りませんでした。

香取市産米については、農協を通じて全国へ流通している。引き続き、農協と協議を重ねながら、農産物の販路拡大に取り組みたい。

少年相談員が主催するものであるが、事務局から各学校に對しての協力依頼を行っている。平成20年度から生涯学習課内に青少年班を設置し、青少年相談員とさらに連携を深め、効果的かつ円滑な事業が推進できるような体制に努めている。

香取フィルムコミッションの
専門組織の設立を

問 香取市は歴史的な町並みや建造物が多くあり、自然環境では河川や里山などすばらしい景観が豊富である。香取市の知名度向上のためにも映画やドラマなどのロケーションを誘致し、スムーズな撮影が図れるよう支援する専門組織を設立する考えがあるか。

答 千葉県青少年相談員連絡協議会において、専門部会を設置し、名称、年齢制限、定員など、今後のあり方について協議している。専門部会の動向を注視したい。佐原区では、10月のサイクリング大会、11月の支部県外研修、2月の雪中ジュニア講習会、山田区では、7月にソフトボール大会、小見川区及び栗源区においては地区行事を行っている。基本的には小学校単位で活動している。青



国保小見川総合病院看護専門学校

医師不足対策と小見川総合病院の存続を 久保木宗一議員

問 堂本県知事に、再三、医師確保のお願いをしているの事だが、県からの医師確保の予算措置はあったのか。常勤医師の派遣はなかったのか。

答 県の医師確保についての県予算は、細かく申し上げられないが、相当考慮されて、措置を行っていると同っている。小見川総合病院に常勤

医師の派遣はない。

問 銚子市立総合病院を退職した常勤医師を、本多病院は雇用したとの事だが、市長は小見川総合病院に雇用する努力をしたのか。

答 病院組合のことであり、確認していない現段階では、回答は控えたい。

問 経営改善策として小見川総合病院付属看護学校の廃止

を掲げているが、看護師の安定的な確保のためには、廃止すべきではないと考える。年間約3千万円の支出を削減して看護学校を廃止するか、3千万円の投資をして将来にわたり安定的に看護師を確保するため看護学校を維持するか、市長の考えは。

答 病院組合議会の判断により、決めることであり、私の政治判断するものではない。

市の財源確保のため、全面的な一般競争入札の導入を

問 近隣自治体の入札形態は、どのようなになっているか。

答 銚子、旭、成田市は、130万円以上を原則、一般競争入札で実施している。

問 香取市の入札形態は、どうなっているか。

答 土木工事1億5千万円以上、建築工事3億円以上、その他の工事1億円以上を、原則、一般競争入札で実施している。

問 予算を大幅に節約し、財源を確保するために、指名競争入札を廃止し、地域制限付一般競争入札を早急に導入

農業行政に対する市の取り組みと、 農業の重点施策は 鈴木和彦議員

問 香取市は県下でも屈指の農業都市である。食の安全性が大きく求められている今、農業は安全な食料を生産する非常に大事な産業である。

香取市総合計画の基本構想は農業を「活力に満ちた魅力ある農林業の推進」と位置づけ、農業にとつて非常に力強い内容が盛り込まれている。

市長は農業行政を政策の大きな柱としているが、21年度の農業行政に対する取り組み方針と、重点施策は何か。

答 生産基盤の整備を促進し、生産性の高い農業を推進するとともに、機械・施設の共同利用や意欲のある担い手に利用集積を行うなど、集落営農を推進することにより、後継者の育成と確保を図りたい。

府馬地区基盤整備の採択、認定農業者や集落営農組織の育成を通じた農業後継者や担い手の育成確保を図りたい。

府馬千丈が谷の
水田基盤整備事業の進捗状況は

問 府馬千丈が谷の圃場整備事業は、関係者の努力により大きな進捗状況を見せ、21年度には国の採択に持ち込めるまでに進んでいる。現在の圃場整備事業の進捗状況と、この事業のこれからの進め方はどうなのか。

答 一般競争入札の拡大に向けて検討したい。

共に、香取市として行政からのサポートが重要である。今後、この事業に對してどのように取り組んでいくのか。

答 農林水産省において審査中の本事業の21年度採択に向けて、水田基盤整備推進協議会委員とともに同意率の向上を目指して、推進を図りたい。

小見川総合病院は 地域住民の命と健康の砦として守れ 宇井正一議員

問 病院経営が悪化している原因は、国の医療政策の改悪にある。改革のための職員の賃金カットは反対に士気を下げ、産婦人科を復活させて、付属看護学校は残すように努力すべきではないか。

答 産婦人科医師の確保については、大変厳しい状況である。また、付属看護学校については、病院の経営に大きく関与されているが、引き続き協議したい。

問 資格証明書が発行されている世帯では、子供が医者にかかれない事態がないよう

に、保険証を即刻発行すべきである。75歳以上の高齢者は、後期高齢者保険料を1年間滞納すると、来年4月から資格証明書の発行になる。発行しないよう市は努力すべきである。

答 短期被保険者証を交付したい。千葉県後期高齢者医療広域連合で基準について要綱等を整備している。広域連合との連携のもと運用したい。

改修されたばかりの佐原駅6億かけて改築の必要あるか

問 JR佐原駅舎は平成18年



千丈が谷(府馬地区)

改修工事された。坪419万円もする積算根拠はどこにあるのか。6億2千万円の工事費のうち、JR負担は11%とはおかしいではないか。



佐原駅舎外観イメージ図

安全対策等の諸費用が加わり高額となっている。改築費用については、市の負担が大きくなるが、詳細設計に係る協議等の中で、引き続き一層の負担を求めていきたい。

問 定額給付金は、自民党元閣僚が「究極の選挙対策」と言っている。香取市では総額いくらか。所得制限は設けるのか。

答 約13億3700万円となる。制度の趣旨、各市町村の状況を踏まえ、判断したい。

問 国民年金の減免制度に対する周知徹底は。

答 佐原社会保険事務所と連携をとりながら、周知を図っている。

をすべきではないか。利用実態と対応策は。

国保小見川総合病院と県立佐原病院の存続について

高木 寛 議員

問 近年、国の医療費の抑制や新臨床研修制度による地方での極端な医師不足、さらに、後期高齢者医療制度などにより、全国の自治体病院の約7割が赤字経営です。銚子市立病院も今年9月末日をもって廃止となりました。国保小見川総合病院と県立佐原病院は香取市民の医療と健康づくりの中心です。絶対存続させなければなりません。そこで県立佐原病院の経営状況について、このふたつの中核病院の今後の対応策は。

答 平成19年度は医療費用の節約等により、医療収支は約2千万円程度改善している。また、本年度は脳外科病棟の復活など、病棟再編を行い、少しずつ入院機能も回復傾向にある。二つの病院の現状と香取地域の受療行動及び救急患者の搬送状況等を分析し、将来の医療体制を構築するために検討会を設置する。

問 国道356号及び主要地方道旭小見川線の整備について

答 国道356号については、篠原拡幅事業の用地買収。水戸鉾田佐原線から主要地方道佐原山田線までの4車線化を図る予定である。主要地方道旭小見川線については、小見川



小見川総合病院

川地先の県単排水事業の計画。また、田部から府馬区間の約300mの道路改良は地権者と調整を図っていく。

自治区及び区事務所の今後のあり方について

問 香取市は全国的にも珍しい自治区制度を導入している。香取市が誕生して2年9ヶ月が経過したが、今後の自治区のある方は、今後の区事務所への職員数や予算配分、また、住民サービスとの関係などをどのように考えているのか。

答 職員適正化計画を見据え、自治区制度を含め、簡素で効率的な組織機構を推進したい。本庁及び区事務所の担当事務の見直しで、住民サービスへの低下を招かないような職員の配置等を検討したい。また、予算については、施設管理費、道路維持費など、直接管理執行することが効率的であるものを措置している。

問 一昨年12月の答弁で、本制度は極めて効果的である。県内各自治体の取り組みや、情報交換を行いながら介護ボランティア制度の研究をしていくとのことであったが、いつ頃から実施を予定しているのか。その目標は。

答 県内の実態調査及び資料収集を行っているところであり、具体的な検討には入っていない。先進自治体や県内自治体の取り組み状況を調査・研究し、香取市に合った

多くの市民が期待している。経済効果があり、景気のムードを変えるものである。香取市における定額給付金の効果と、実施に向けた市の考え方は。

答 香取市で約13億円もの金額になる。景気低迷の折でもあり、少なからず地域に与える影響はある。国の細部の決定をまって実施することになる。

香取市に避難誘導標識の設置を

問 防災対策として大規模災害に備えて、避難誘導標識の設置をしていくことが市民の安全を守るために必要である。市としてはどのように考えているのか。

答 国土交通省が事業主体となり、利根川が氾濫した場合の浸水の深さ、避難場所を表示した洪水関連標識の設置について検討を始めている。本標識の活用により、設置を図りたい。



避難場所標識塔 (大倉小学校)

議会改革検討特別委員長中間報告

行政視察及び政務調査費について報告

調査事項の「行政視察」、「政務調査費」、「議員定数」、「議会運営」の4項目のうち、「行政視察」及び「政務調査費」の2項目の検討結果を報告し、特別委員会の中問報告といたします。

特別委員会は、9月定例議会最終日の9月25日に設置され、その後、10月1日、

同月22日、11月5日、同月14日の4回、委員会を開催しました。

まず、行政視察について、

「裁判判例を参考として飲食にかかると政務調査費の充実に

ついて反対する」との意見があり、協議の結果、「宿泊を伴う行政視察等にかかる1泊2食の2食の部分については、

現行どおり市の旅費規程に準じた取扱とする。」ことを確認いたしました。

また、行政視察のあり方の基本的な事項として、視察先やそれに伴う宿泊地、また視察内容等について議長に事前の申し出を行うことをはじめ、

また、「政務調査費の使途に

香取市の介護ボランティア制度の実施について

小川春雄 議員

問 一昨年12月の答弁で、本制度は極めて効果的である。県内各自治体の取り組みや、情報交換を行いながら介護ボランティア制度の研究をしていくとのことであったが、いつ頃から実施を予定しているのか。その目標は。

答 県内の実態調査及び資料収集を行っているところであり、具体的な検討には入っていない。先進自治体や県内自治体の取り組み状況を調査・研究し、香取市に合った

については、特別委員会の検討期間が限られており個々の詳細に使途の適否を特定することは困難ではないか。」との意見がありました。

協議の結果、政務調査費の個別の使途の適否については、基本的には会派又は議員が市民に対して説明責任を果たすべきものであり、

ますが、収支報告書が議長あてに提出されることから、この収支報告書提出の段階において議長の指導・助言を行うことといたしました。

なお、「議員定数」及び「議会運営」の2項目については、今後検討に入りたいと考えております。

住宅用火災報知器設置で火災予防を

田代一男議員

問 建物火災の「逃げ遅れ」被災者を減少させるために、今年6月1日から既存の住宅にも火災報知器の設置が義務化されたが、購入費用がかかるために設置することが困難な高齢者世帯や 母子家庭、障害者に対する火災報知器購入の助成制度はないのか。

答 65歳以上の低所得世帯で、在宅の寝たきりの高齢者及び一人暮らしの高齢者に対し助成、自己負担なし。今後の情勢等を見ながら検討したい。火災発生の感知及び避難が著しく困難な方に対して助成を行っている。



くらしのガイドブック(平成18年3月発行)

問 妊婦健診の公費負担の拡大で母子の生命を守れ

答 母子の健康を守り、経済的な負担を軽減させるために、厚生労働省は、望ましいとされる14回分の妊婦健診を無料化することを「新経済対策」に盛り込んだ。香取市においても現行5回までの公費負担を14回までに拡大するように強く求める。今後の取り組みはどうか。

問 本年度より妊婦健康診査を2回から5回に拡充した。国は生活安心確保対策として、妊婦健診の無料化等に向けた取り組みの推進を掲げたとの情報提供があった。今後とも国、県の動向を見ながら検討したい。

答 本年度より妊婦健康診査を2回から5回に拡充した。現状に即した行政情報を提供するため、現在、更新に向けて準備を進めている。地域事業者の情報提供を含め、協働発刊を実施したいと考えている。

問 「香取市くらしのガイドブック」の更新は民間との協働で

答 平成18年3月の合併時に作成された「香取市くらしのガイドブック」は、これまでの行政改革により、内容の変更が生じる。行政情報サービスとして欠かせない「香取市くらしのガイドブック」の更新の考えはあるのか。更新にあたって、民間と協働で行政コストの削減を図ってはどうか。

各常任委員会の審査から

常任委員会は、多様化し、複雑化していく香取市の事務を合理的かつ機能的に調査及び審査するために設置されたもので、本会議で付託された議案や請願・陳情の審査などを行っています。

ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた主な質疑及び答弁について掲載します。

総務企画常任委員会

付託された案件

議案第1号 平成20年度香取市一般会計補正予算(第3号)

議案第8号 専決処分の承認を求めることについて(専決処分第11号 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について)

請願第275号 (仮称)小見川地域交流センターの早期建設を求める請願

切れが発生したと聞いていますが、事実なのか。また、収集に混乱は生じなかったか。

答 各販売店では販売数を見込んでいたが、見込みが甘く在庫切れになったところもあった。また、収集については、従来のゴミ袋を使用した場合には貼り紙等による指導を行いつつ、数日間の周知期間を置いて収集を行った。

問 小見川総合病院運営負担金について、今回の補正は年度末の赤字解消のためのものであり、余裕資金がない状況の中、来年の3月議会で平成21年度の負担金が決まったとして、その負担金が当初の病院運営に支障がないのか。

答 患者数もいく分回復傾向にあり、収益も伸びていることから、病院側は負担金で対応したいと考えている。

問 佐原中学校屋内運動場増設工事は、いつ頃から予定しているのか。また、工事費、工事監理費で1億7665万3千円追加の内訳は。

答 増設工事請負契約を平成21年2月には締結し、平成22年2月の完成を予定している。また、追加の内容は、資材高騰の影響が約6千万円程度であり、残りが基礎杭及び地中梁に伴う影響額となる。

問 意見 体育館増設の経緯について、保護者等から説明不足との声を聞いている。今後は丁寧な説明をお願いしたい。

答 また、高額な建設費を要する工事については設計や地盤調査等を適切に行い、後で大幅な補正予算を組むことのないよう対応されたい。

問 衛生手数料にかかわり、10月1日の新しいゴミ袋への切り替え時期に販売店で在庫が十分か検討したい。

答 答申を尊重して整備したい。また、定期的には、内部で十分に検討したい。

福祉環境常任委員会

付託された案件

議案第2号 平成20年度香取市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

議案第3号 平成20年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

問 平成20年度香取市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について、平成20年度末の収支についてどの様に見込んでいるか。

答 保険給付費については、



ひまわり苑での介護

問 子供の被保険者証を交付している市町村が増えていることは承知をしている。今後、資格証明書交付世帯の子供に対する被保険者証の交付について、前向きに検討したい。

答 平成20年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について、来年度の介護保険料にかかる香取市の対応はどの様に考えているか。

問 現行の激変緩和措置が終了することに伴い、税制改正により市民税の課税対象となった被保険者等が負担増となることから、負担の軽減を図るため、現行の6段階方式から8段階方式への改正を考えている。また、現計画では第4期の介護保険による給付総額は、第3期の給付見込額より13%の増額を見込んでいるが、介護保険の基金を活用して基準額を現行の保険料と同額としたいと考えている。

建設常任委員会

付託された案件

議案第4号 平成20年度香取市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

議案第5号 平成20年度香取市下水道事業特別会計補正予算(第2号)

議案第7号 佐原広域交流拠点施設の取得について

問 佐原広域交流拠点施設の取得について、施設取得予定額が約2割の減額となっているが、その内訳は。また、変更後の取得額に事務費は含まれていないのか。

答 減額の内訳は、建設費で約7600万円の減。15年間の割賦金利が1%ほど下がり、これにより約1億400万円

問 出荷者協議会への参加状況が予定件数を下回っており、使用料収入への影響も懸念されるが、今後の対応はどのように考えているのか。

答 農家の皆さんは道の駅が



栗源小学校、増築・改修工事

問 香取市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について、統合に伴いさまざまな指摘事項や解決すべき事項があったと思われるが、具体的にどの様に対応したか報告願いたい。

答 工事関係については、トイレ等の改修工事の一部は既に工事が完了し、児童が使用している。また、特別教室棟の改修工事については、来年2月の完成を目指し工事を進めている。スクールの運行については、車輛の購入、運行事業者の選定、停留所の設置、安全運行等について充分協議を行っている。また、統合に伴い廃校となる2校については、跡地利用等について検討委員会を設置し、その有効活用を図りたい。意見 廃校となる2校の施設の中には、体育館など比較的新しい施設もあり、使用可能な施設については、地域の学習施設等有効な活用を図るとともに、廃校後の施設における事故防止のため十分な管理

経済教育常任委員会

付託された案件

議案第6号 香取市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

請願第288号

佐原中学校新体育館建設位置（場所）の変更を求める請願



広域交流拠点整備事業（親水利用ゾーン）

問 市側は早い時期から計画を持っていたことから、保護者、生徒など関係者へ事業計画の進捗状況、また、その内容等を丁寧に知らせ、建設に対する理解を得る努力をすべきではなかったか。

答 保護者、生徒、地域の関係者等、また、議会に対する説明時期が遅れたこと。理解を得るための明瞭、丁寧な説明とならなかったことについて、深く反省し、今後は適宜必要な説明を丁寧にいた

問 新体育館の建設位置、施設内容等について、保護者への説明や要望等は聞いたのか。

答 テニスコート敷地に建設する案については、充分検討を行った。その結果、最終的に現在の体育館位置に決定をした。

12月定例会 上程議案等議決結果

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
議案第1号	平成20年度香取市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	議案第7号	佐原広域交流拠点施設の取得について	原案可決
議案第2号	平成20年度香取市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	議案第8号	専決処分の承認を求めることについて（専決処分第11号 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について）	原案承認
議案第3号	平成20年度香取市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決			
議案第4号	平成20年度香取市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	発議案第1号	専決処分事項の指定について（市営住宅の家賃等の支払又は明渡しに係る訴えの提起、和解、調停に関すること。）	原案可決
議案第5号	平成20年度香取市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	請願第275号	（仮称）小見川地域交流センターの早期建設を求める請願	採 択
議案第6号	香取市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	請願第288号	佐原中学校新体育館建設位置（場所）の変更を求める請願	不 採 択

香取市東庄町
病院組合議会議員

宇木河金林坂久菱眞高鈴谷
井内野親本木木本木木川
正 節孝幸洋宗康丈 聖 充
一 誠子夫安子一夫夫寛二丈

香取市東庄町
清掃組合議会議員

小吉菱高田林鈴
川川木岡山木
春昭康正一信聖
雄治夫剛夫行二

1月19日
臨時会

各組合議会議員を選出

香取広域市町村圏事務組合議会議員の選挙については補欠選挙、香取市東庄町清掃組合議会議員及び香取市東庄町病院組合議会議員の選挙は、任期満了に伴い行われました。

臨時会 上程議案議決結果

議案番号	件名	結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて（専決処分第13号 香取市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について）	原案承認

香取広域市町村圏
事務組合議会議員

増金柳坂高田
田親田部岡代
一孝俊勝正一
男夫秀義剛男